

『京浜の森づくり事業ツアー』が開催される

JFEトンボみちの見学や会社構内での緑地の維持管理活動を体験

11月30日(土)、横浜市環境創造局主催による、「京浜の森づくり事業ツアー2013」が開催され、鶴見区と神奈川区の区民の皆さんと横浜市関係者、ツアーを運営した「よこはま里山研究所」の関係者を含め約40名が参加しました。

このツアーの目的は、京浜臨海部の公共緑地や企業緑地などのエコスポットを鶴見区、神奈川区を中心とした市民の方々や、地域のボランティアガイド等にその魅力を伝えることにより、次世代への地域の環境づくりに関する理解と新たな環境活動の発起の契機とするものです。

ツアーは、午前中に新治市民の森で観察を行い、午後にJFEトンボみちを訪れました。

JFEトンボみちの設置の経緯や、JR鶴見線弁天橋駅前緑地の説明を行った後、JFEエンジニアリング構内の緑地において、保全活動の体験を行いました。トンボみちファンクラブからも3名の方が参加しました。(記事:相馬、写真:山田さん)



JFEトンボみちでの説明を聞く皆さん

こちらは弁天橋駅前緑地での様子です



よこはま里山研究所の皆さん



京浜の森 ロゴマーク



枯枝等の落下に備えヘルメットを装着
緑地内の剪定枝の整理を行いました



今年の2月に里山レンジャーズの皆さんが作った「落葉フェール」をバージョンアップしました

**ファンクラブ会員平松さんの活動が
タウンニュース(鶴見区版)に紹介されました**

記事はこちらに掲載されています(11月7日号)
⇒ <http://www.townnews.co.jp/0116/2013/11/07/211089.html>

平松さんは2年前からお孫さんと、鶴見川などの川に落ちているボールを拾い集め寄付する活動を続けているそうです。今回は集めた野球ボール等50球を入船公園に寄付しました。

入船公園ではボールを「鶴見川からのおくいもの」として、公園利用者が自由に持ち帰ることが出来るよう公園事務所に備えているようです。



小さなことでも積み重ねれば、環境保全に繋がることを再認識しました。平松さんこれからも頑張ってください。(記事はタウンニュースの了解を得て掲載しています。相馬)

←写真は右から、平松さん、ボールをもらったお子さん、入船公園 相京所長さん

**JFEエンジニアリング 2013年度
『3R活動優良事業所』
に認定(2年連続)**

JFEエンジニアリング(株) 鶴見製作所は、2012年度の初回認定につづき、横浜市より2013年度「3R活動優良事業所」に認定されました(表彰式は12月1日行われました)。



「3R活動優良事業所」の盾(左)と認定証(右)

JFEトンボみちの活動や廃棄物の分別徹底等の3R(発生抑制・再使用・再生利用)活動への取組みが高く評価されたものです。

今後もこれらの環境活動を継続し、連続認定取得を目指します。

横浜市ホームページに2013年度「3R活動優良事業所」と取組活動が掲載されています

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/sub-jigyo/jigyo/nintei/>

【シリーズ】 トンボみちの仲間たち

11月23日(土)のファンクラブ活動の様子 (撮影:山田さん)



今年も作っていただきました
クリスマスリース(平松さん作)

(撮影:相馬)

ウラギンシジミチョウ(左)と
ウラナシシジミチョウ(右)です。



成虫で越冬するそうです



ナギイカダ



ヒメサカキ



ゴン/ショウコク

別名: ミコシゲサ



ナガコガネグモの卵のう

12月の活動は納会も行います。皆さんの参加をお待ちしています。



温かい日差しの中で一休み

これからの活動予定です。雨天は1週間延期

今月: 12月28日(土) 10時~12時

来月: 1月25日(土) 10時~12時

事前の申込みはいりません。誰でも参加可能。

発行日: 2013年12月25日

発行者: トンボみちファンクラブ事務局

事務局: 〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1

JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所 環境保全室

Tel045-505-7447, Fax045-505-6546

ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています。



京浜の森ログマーク

ファンクラブ通信に使用しているリサイクル用紙は、古紙パルプ配合率100%です。